

秋の叙勲 褒章受章者

昭和59年から平成4年の間、日吉町選挙管理委員会委員として、また平成4年から平成17年の間は同委員長として在任。在任期間中は国政選挙14回、京都府知事選挙

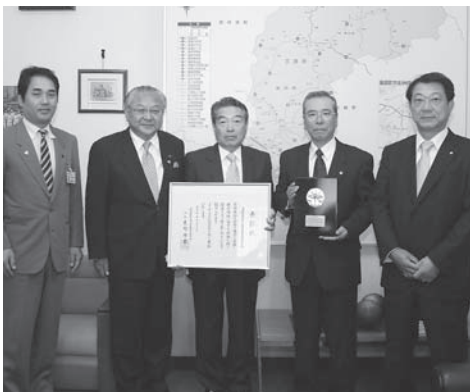


「円滑で適正な選挙執行に尽力」

藍綬褒章

山口 昭さん(日吉町・79)

5回、統一地方選挙5回に携わり、いずれも確実かつ円滑な執行に努められました。平成8年の衆議院議員選挙では、従来の中選挙区制から小選挙区比例代表並立制へと制度が変わり、選挙人への周知徹底に努められ、混乱なく円滑に選挙を執行。在任期間中を通じて投票率向上のための周知・啓発活動に尽力され、公平公正な選挙推進のための研修などにも積極的に参加し研さんを積まれました。また平成18年1月から3月までは南丹市の選挙管理委員会委員に就任され、旧町単位の選挙区、開票所4カ所を設けた合併後の市長・市議会議員選挙の執行にあたっては、日吉選挙区を主に担当され円滑かつ適正に投票を執り行われました。



▲船越会長(中央)と近藤正也副会長(右から2人目)

優良民生委員児童委員協議会表彰を受賞

南丹市日吉町民生児童委員協議会(日吉町)

地域福祉の推進役として「安心・安全」の地域づくりに取り組み、見守り3K(子ども・高齢者・火災予防)活動を積極的に行っているとして、全国民生委員児童委員大会において優良民生委員児童委員協議会表彰を受賞。11月2日、船越重雄会長らが市役所に来庁され、市長に受賞報告されました。地域でのつながりが希薄になりつつある昨今、ニーズに合った対応で懸命に活動されています。



▲伝達表彰を受けられる八田氏(左)

全国公平委員会会長賞を受賞

八田 敦子さん(八木町)

平成11年12月に八木町公平委員会委員に就任以来、合併後も引き続き南丹市公平委員会委員として、現在に至るまで延べ9年7カ月の長きにわたって職務に従事されています。この功績が認められ、10月23日に東京都内で開催された全国公平委員会連合会総会において、全国公平委員会会長賞を受賞。11月18日に、市役所で佐々木市長から賞状の伝達と、市から記念品の授与が行われました。